

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年4月12日 (2012.4.12)

【公開番号】特開2010-215827(P2010-215827A)

【公開日】平成22年9月30日 (2010.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-039

【出願番号】特願2009-65686(P2009-65686)

【国際特許分類】

C 0 8 L 67/02 (2006.01)

C 0 8 K 5/098 (2006.01)

C 0 8 K 5/103 (2006.01)

C 0 8 L 25/00 (2006.01)

C 0 8 L 69/00 (2006.01)

C 0 8 L 101/12 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 67/02

C 0 8 K 5/098

C 0 8 K 5/103

C 0 8 L 25/00

C 0 8 L 69/00

C 0 8 L 101/12

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月27日 (2012.2.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

すなわち、本発明は、

(1) (A) ポリブチレンテレフタレート樹脂 1 0 0 重量部に対し、(B) 4 価以上のアルコールと炭素数 1 5 以上の高級脂肪酸からなる高級脂肪酸エステル 0 . 0 5 ~ 5 . 0 重量部、(C) 炭素数 2 0 以上の高級脂肪酸金属塩 0 . 0 1 ~ 1 . 0 重量部を含有し、さらに、(B) 4 価以上のアルコールと炭素数 1 5 以上の高級脂肪酸からなる高級脂肪酸エステルと (C) 炭素数 2 0 以上の高級脂肪酸金属塩の配合比率が $(B) / (C) = 1 / 1 \sim 2 0 / 1$ (重量比) であり、(C) 炭素数 2 0 以上の高級脂肪酸金属塩を、窒素雰囲気下 1 3 0 で 3 0 分加熱処理後、窒素雰囲気下 2 6 0 で 3 0 分加熱処理したときの重量減量が 1 . 5 0 % 以下であるポリブチレンテレフタレート樹脂組成物、

(2) (C) 炭素数 2 0 以上の高級脂肪酸金属塩の金属塩が、アルカリ金属塩および / またはアルカリ土類金属である (1) に記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物、

(3) さらに、(D) 非晶性樹脂 1 ~ 1 0 0 重量部を含有する (1) または (2) に記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物、

(4) (D) 非晶性樹脂が、スチレン系樹脂および / またはポリカーボネート樹脂である (1) ~ (3) のいずれかに記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物、

(5) さらに、(E) 難燃剤 1 ~ 1 0 0 重量部および / または (F) 難燃助剤 1 ~ 1 5 0 重量部を含有する (1) ~ (4) のいずれかに記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物、

(6) (E) 難燃剤が、臭素系難燃剤または、リン系難燃剤、(F) 難燃助剤が、アンチ

モン化合物または含窒化合物である(5)に記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0076

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0076】

窒素雰囲気下130 で30分加熱処理後、窒素雰囲気下260 で30分加熱処理したときの重量減量が1.50%以下である炭素数20以上の高級脂肪酸金属塩

(C-1) ベヘン酸カルシウム：(日東化成(株)製"CS-7"、重量減量1.27%)。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(A)ポリブチレンテレフタレート樹脂100重量部に対し、(B)4価以上のアルコールと炭素数15以上の高級脂肪酸からなる高級脂肪酸エステル0.05～5.0重量部、(C)炭素数20以上の高級脂肪酸金属塩0.01～1.0重量部を含有し、さらに、(B)4価以上のアルコールと炭素数15以上の高級脂肪酸からなる高級脂肪酸エステルと(C)炭素数20以上の高級脂肪酸金属塩の配合比率が $(B)/(C)=1/1\sim20/1$ (重量比)であり、(C)炭素数20以上の高級脂肪酸金属塩を、窒素雰囲気下130 で30分加熱処理後、窒素雰囲気下260 で30分加熱処理したときの重量減量が1.50%以下であるポリブチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項 2】

(C)炭素数20以上の高級脂肪酸金属塩の金属塩が、アルカリ金属塩および/またはアルカリ土類金属塩である請求項1に記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項 3】

さらに、(D)非晶性樹脂1～100重量部を含有する請求項1または2に記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項 4】

(D)非晶性樹脂が、スチレン系樹脂および/またはポリカーボネート樹脂である請求項1～3のいずれかに記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項 5】

さらに、(E)難燃剤1～100重量部および/または(F)難燃助剤1～150重量部を含有する請求項1～4のいずれかに記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項 6】

(E)難燃剤が、臭素系難燃剤、または、リン系難燃剤、(F)難燃助剤が、アンチモン化合物または含窒化合物である請求項5に記載のポリブチレンテレフタレート樹脂組成物。